



平成26年12月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

平成26年11月12日

上場会社名 **大和重工株式会社** 上場取引所 東証二部
 コード番号 5610 URL <http://www.daiwaijuko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 保昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 桑田 豊幸 TEL (082) 814-2101
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の業績 (平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	3,416	△ 0.1	88	71.4	152	43.8	180	100.3
25年12月期第3四半期	3,419	△ 1.0	51	△ 12.5	105	△ 10.1	90	△ 20.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	13.35	-
25年12月期第3四半期	6.67	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	6,183	2,728	44.1	201.38
25年12月期	6,089	2,542	41.8	187.60

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 2,728百万円 25年12月期 2,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年12月期	-	0.00	-	-	-
26年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において期末配当の配当基準日を定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年12月期の業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,500	△ 1.5	70	114.7	160	30.9	160	52.4	11.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年12月期 3 Q	13,580,000株	25年12月期	13,580,000株
② 期末自己株式数	26年12月期 3 Q	29,801株	25年12月期	28,633株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年12月期 3 Q	13,550,645株	25年12月期 3 Q	13,552,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P. 2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和政策が効果を発揮する中、緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が長期化しており、また、一部の国や地域における政情不安や新興国経済の減速、円安による原材料価格の高騰等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような厳しい環境のもと、当社は受注の確保と売上高の拡大、さらに原価の低減、経費削減に注力いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は34億16百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は88百万円（前年同期比71.4%増）、経常利益は1億52百万円（前年同期比43.8%増）、四半期純利益は1億80百万円（前年同期比100.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

〈産業機械関連機器〉

工作機械鋳物部品の分野は、日本工作機械工業会の発表によると、受注実績は、米国を中心とした外需が好調で、平成26年9月現在、12ヶ月連続で前年同月比プラスとなっており回復傾向が続いております。

当社におきましても、工作機械鋳物部品の受注は、前年同期に比べわずかながら増加しております。

ディーゼルエンジン鋳物部品の分野は、造船業界の新造船建造が増加しており、当社の受注も前年対比57.1%増加しております。

その結果、当セグメントの売上高は18億71百万円（前年同期比14.1%増）、受注高は18億95百万円（前年同期比12.5%増）、受注残高は7億15百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

〈住宅関連機器〉

住宅関連機器部門におきましては、平成26年4月からの消費税率引き上げの影響もあり新設住宅着工戸数は、平成26年3月以降7ヶ月連続で前年同月水準を下回っており、低水準で推移しております。

こうした状況の中、自社の主力製品である「鋳物ホーロー浴槽」の販売を中心に営業活動を展開してまいりましたが、消費マインドの低下もあり厳しい状況が続いております。

その結果、当セグメントの売上高は15億45百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、61億83百万円となり、前事業年度末に比べ94百万円増加いたしました。

その主な要因は、売掛金は1億16百万円減少したものの、現金及び預金が1億48百万円および受取手形が74百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、34億54百万円となり、前事業年度末に比べ92百万円減少いたしました。

その主な要因は、買掛金が1億12百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、27億28百万円となり、前事業年度末に比べ1億86百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が1億80百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年8月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	950,782	1,099,023
受取手形及び売掛金	1,388,227	1,345,579
商品及び製品	468,646	516,094
仕掛品	104,738	49,382
原材料及び貯蔵品	182,968	175,720
前払費用	1,480	1,465
繰延税金資産	—	43,741
未収入金	10,145	27,051
その他	888	1,440
貸倒引当金	△1,000	—
流動資産合計	3,106,877	3,259,499
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	486,093	468,413
機械及び装置(純額)	344,636	310,042
土地	372,873	372,319
その他(純額)	108,603	91,886
有形固定資産合計	1,312,206	1,242,661
無形固定資産	11,496	14,223
投資その他の資産		
投資有価証券	1,458,846	1,472,436
投資不動産(純額)	147,541	143,632
その他	65,967	64,786
貸倒引当金	△6,866	△6,579
投資損失引当金	△7,000	△7,000
投資その他の資産合計	1,658,489	1,667,275
固定資産合計	2,982,192	2,924,160
資産合計	6,089,070	6,183,660

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	849,122	741,128
短期借入金	1,640,774	1,632,840
未払法人税等	19,237	12,336
賞与引当金	16,000	58,757
その他	242,105	228,027
流動負債合計	2,767,239	2,673,089
固定負債		
長期借入金	141,090	102,390
繰延税金負債	221,180	225,051
退職給付引当金	299,157	333,308
役員退職慰労引当金	45,137	47,725
資産除去債務	16,924	17,161
長期預り敷金	56,115	56,115
固定負債合計	779,605	781,752
負債合計	3,546,844	3,454,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,285,533	1,466,457
自己株式	△5,123	△5,269
株主資本合計	2,085,783	2,266,561
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	456,441	462,256
評価・換算差額等合計	456,441	462,256
純資産合計	2,542,225	2,728,818
負債純資産合計	6,089,070	6,183,660

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,419,559	3,416,907
売上原価	2,846,024	2,774,983
売上総利益	573,534	641,924
販売費及び一般管理費	521,802	553,256
営業利益	51,731	88,667
営業外収益		
受取利息	95	90
受取配当金	10,381	11,775
受取地代家賃	78,880	78,132
その他	11,857	4,572
営業外収益合計	101,215	94,571
営業外費用		
支払利息	19,840	15,926
不動産賃貸関係費	14,524	14,250
その他	12,616	724
営業外費用合計	46,981	30,901
経常利益	105,965	152,336
特別利益		
災害による保険金収入	—	26,909
固定資産売却益	—	7,308
固定資産処分益	165	124
償却債権取立益	5	—
特別利益合計	170	34,342
特別損失		
災害による損失	—	29,141
固定資産処分損	218	228
特別損失合計	218	29,369
税引前四半期純利益	105,918	157,308
法人税、住民税及び事業税	15,577	20,126
法人税等調整額	—	△43,741
法人税等合計	15,577	△23,614
四半期純利益	90,341	180,923

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。